

快適に使用していただくために




取扱説明書

エクシオール フィリアⅡ

もくじ

1.安全のために必ず守ってください	1
2.各部の名称	3
3.使用方法	4
3-1 折戸パネルの使用方法	4
3-2 折戸パネルのロック方法	5
3-3 製品のご注意とお願い	6
4.お手入れについて	7
5.修理を依頼する前に	10
6.修理	10
7.別売り品	10

この取扱説明書の内容は、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様の危害や損害を未然に防止するためのものです。表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容(指示)にしたがってください。

安全に関する記号	記号の意味
 警告	取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。
 注意	取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。
お願い	取扱いを誤った場合に、製品の損傷または故障のおそれがある内容を示しています。
 補足	説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

- 製品を安全に正しくお使いいただくために、ご使用になる前にこの取扱説明書を最後までお読みください。お読みになったあとは、たいせつに保存してください。

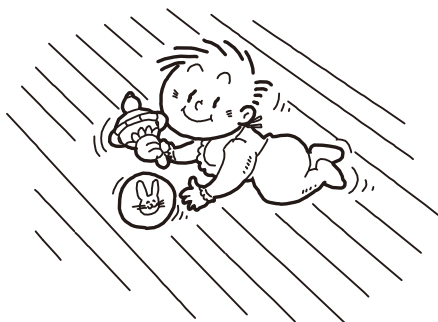
1 安全のために必ず守ってください

⚠ 注意



- 日中、日差しが強いときに、カセットコンロ用ボンベなどの高圧ガスを使用した可燃性製品は置かないでください。破裂してケガをするおそれがあります。

⚠ 注意



- 乳幼児を1人で遊ばせないでください。日中、日差しが強いとき等、折戸パネルを閉じるとパネル内の温度が上がって危険です。また、木部のササクレや下レールのつぎ目などでケガをするおそれがあります。

⚠ 注意



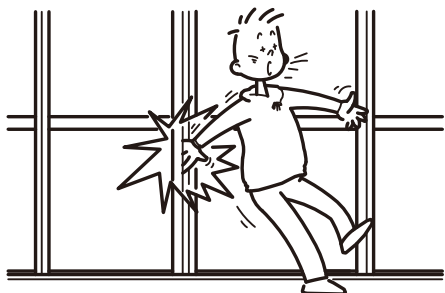
- デッキの上では、必ず履き物を履いて利用してください。裸足は大変危険です。日中、日差しが強いときに裸足で歩くとやけどをするおそれがあります。

⚠ 注意



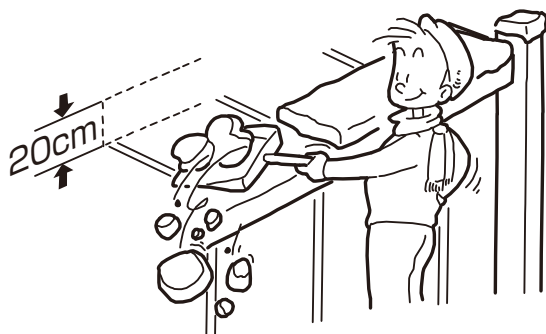
- 折戸パネルに寄りかかったりしないでください。破損してケガをするおそれがあります。

⚠ 注意



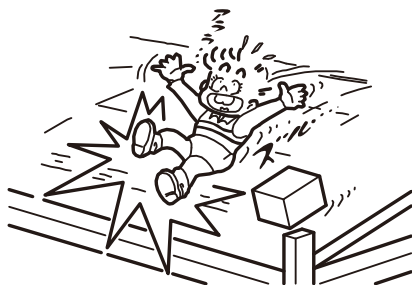
- 折戸パネルを開閉しているとき、パネルとの間にはさまれないように注意してください。

⚠ 注意



- 屋根材の上に積雪が20cmを超える前に雪おろしをしてください。屋根材が雪の重さで破損してケガをするおそれがあります。
 - ・積雪量は、積雪1cmあたり3kg/m²として算出しています。湿った雪ではこれより重くなる場合がありますので、早めに雪をおろしてください。
- 積雪地仕様の場合は積雪が50cmを超える前に雪おろしをしてください。

⚠ 注意



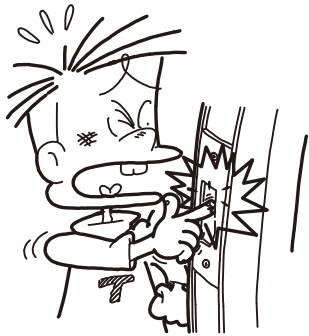
- 屋根の上に乗らないでください。また、重量物を載せたり、柱にぶらさがらないでください。落ちてケガをするおそれがあります。

⚠ 注意



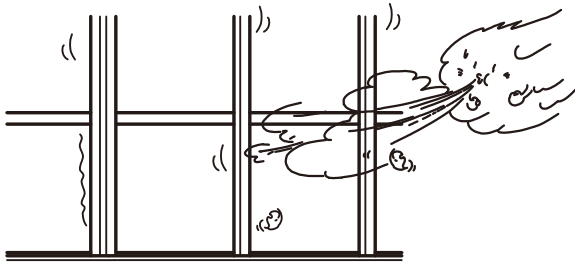
- 床下に入らないでください。突起物でケガをするおそれがあります。

⚠ 注意



●錠の受け金具（ストライク）の穴に指を入れないでください。指を切ったりケガをするおそれがあります。

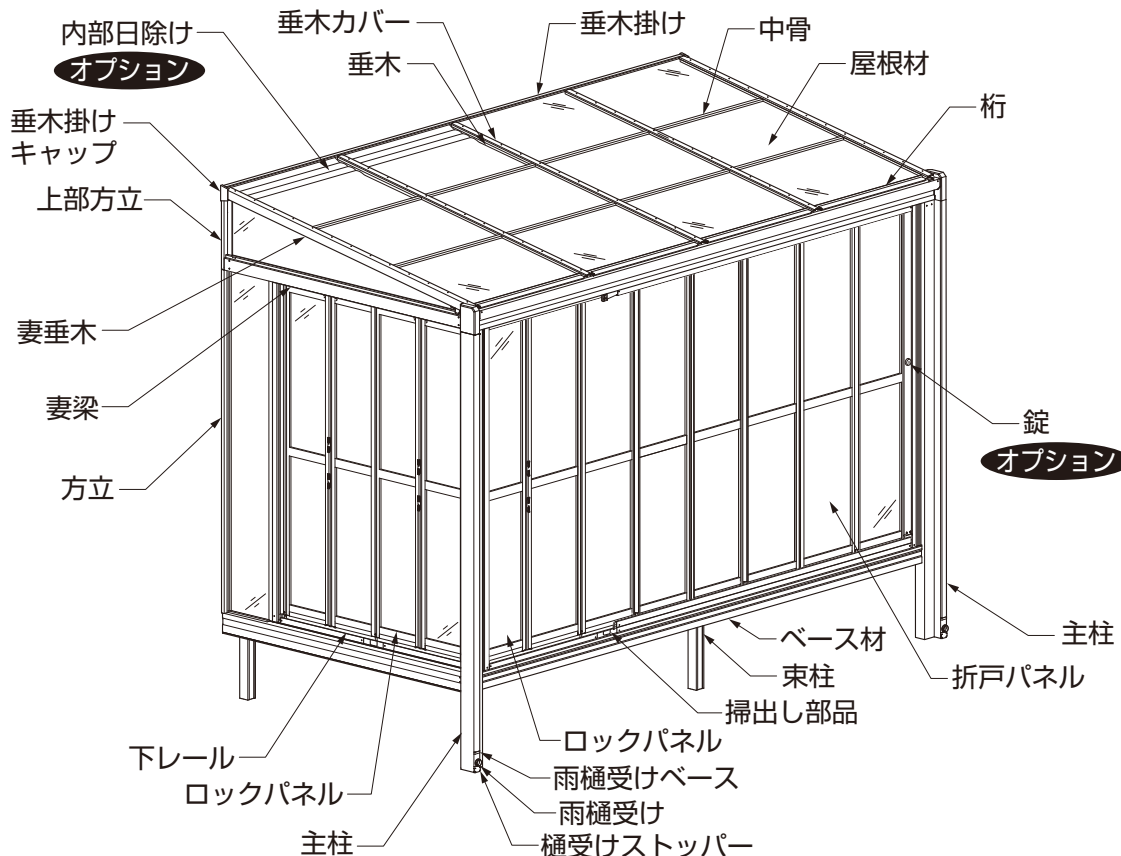
⚠ 注意



●エクシオール仕様の場合、台風など強風が吹くときは、折戸パネルを必ず全閉にしてロックしてください。パネルが破損したり、屋根材が飛んでケガをするおそれがあります。

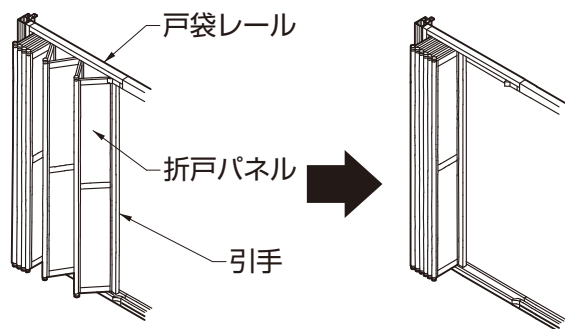
2 各部の名称

※本図はインナーデッキ仕様を示します。

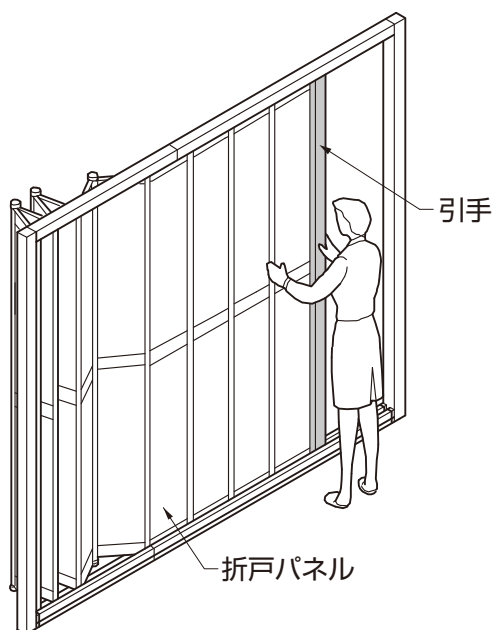


3 使用方法

3-1 折戸パネルの使用方法



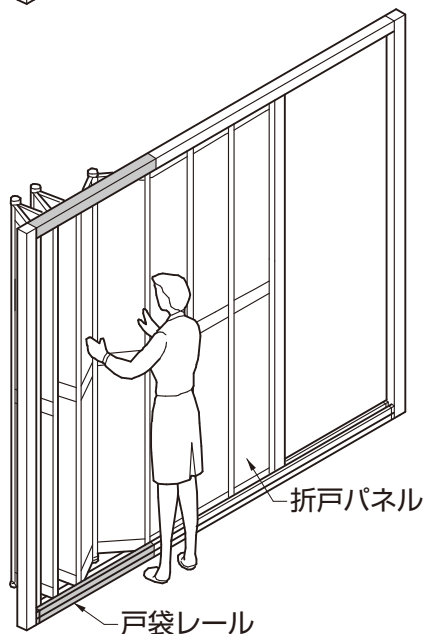
①折戸パネルを折りたたみます。



②折戸パネルの引手部を持って、開閉します。

お願い

- 折戸パネルを折りたたみきっていないと、パネルを引き出すことができません。無理に開閉すると破損の原因になります。

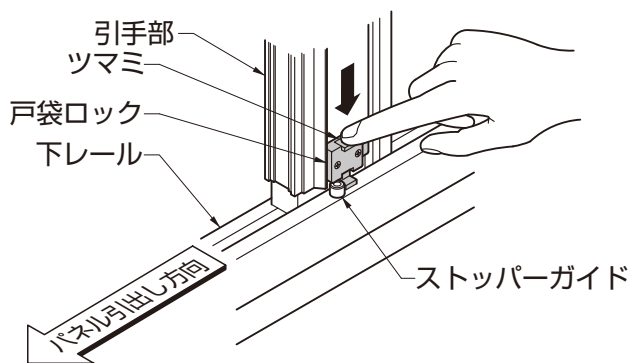


補足

- 風の抵抗が強く、折戸パネルを開閉しにくい時は、戸袋レール部で操作するとスムーズに開閉できます。

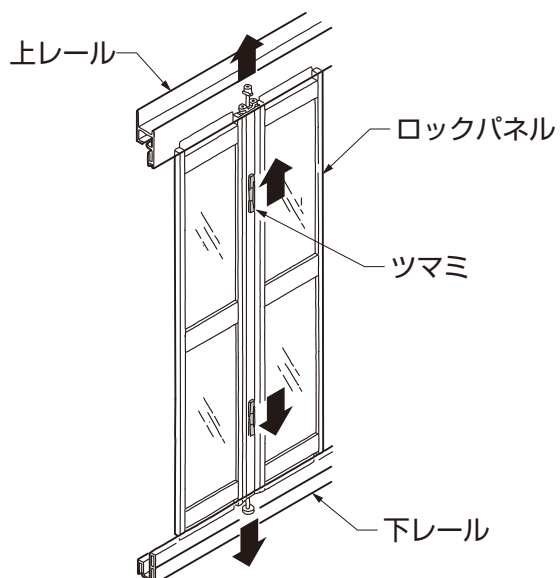
3-2 折戸パネルのロック方法

(1) 全開時のロック方法



- ①引手部の下部に付いている戸袋ロックのツマミをストッパーガイドに落とし込みます。

(2) 全閉時のロック方法



- ①ロックパネルの上下に付いているツマミを移動してロックします。
- ・ロックパネル上部のツマミを上げるとロックします。
 - ・ロックパネル下部のツマミを下げるとロックします。

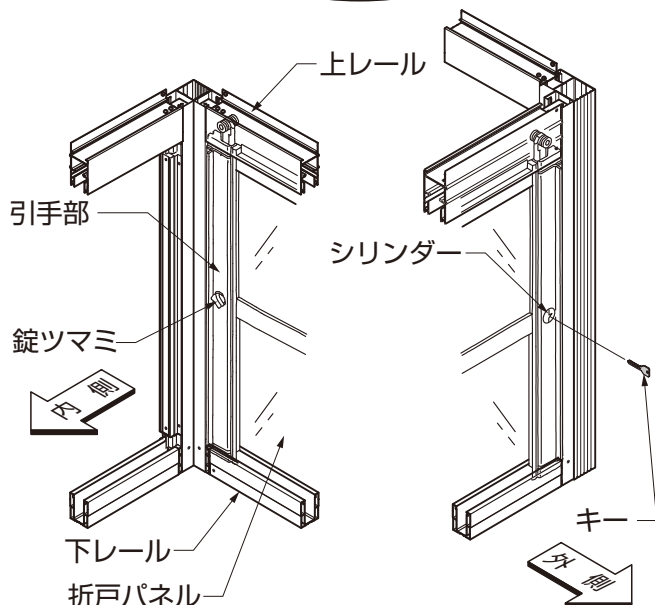
補足

- ロックパネルは、最後尾の1セットまたは2セットの折戸パネルについています。

注意

- ロックパネルの開閉には、ツマミを上下にスライドするように操作してください。回転などの操作で、ツマミが破損するおそれがあります。

(3) 錠の操作方法 **オプション**



- ①引手部に付いている錠ツマミを反時計方向へまわして施錠します。
キーで施錠する時は、時計方向へまわします。

3-3 製品のご注意とお願い

⚠ 注意

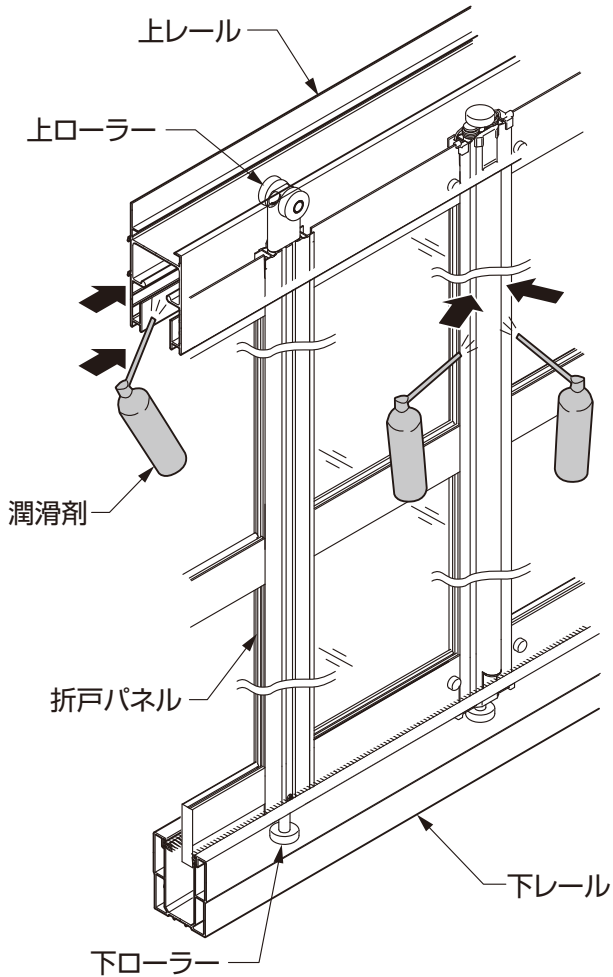
- 錠は分解、改造しないでください。中の部品が飛び出して思わぬケガをしたり、正しく組立て直すことができなくなります。
- 錠穴に油や異物を入れないでください。錠の操作ができなくなります。スムーズに動かなくなったら、シリンダー専用潤滑剤を錠穴に注入してください。油や市販の合成潤滑剤は、ホコリを吸着し、かえって動きを悪くしますので使用しないでください。
- パネルの近くに物を吊さないでください。強風時および開閉時にパネルに当たり、破損の原因になります。
- 雪下ろしの際、金属製スコップ等を使用すると屋根材が割れたり、キズが付く原因になります。プラスチック製のスコップ等で静かに行なってください。
- デッキ上で暖房器具、バーベキューコンロを使用しないでください。部材が変形・破損するおそれがあります。

お願い

- 製品の分解や改造は絶対にしないでください。
- 製品に関する移設、増設などは、お買い求めの工務店・販売店にご相談ください。
- 弊社指定の付属品以外は取付けないでください。
- ボルト、ナット、ネジ等は絶対にゆるめないでください。
- キーはメーカー純正のものを使用してください。
- 人工木材の場合は床板一枚に常時掛かる重量が10Kgを超えるものを置かないでください。
- 地域・気候・使用状況などによっては、屋根材やパネルに結露が発生します。結露水が落ちる場合がありますので、その付近には電気製品やソファ等、濡れては困る物を置かないでください。
- デッキ上に木製家具等を長期間置くと色褪せ、反りが生じることがありますのでご注意ください。

4 お手入れについて

(1) 折戸パネルのお手入れ

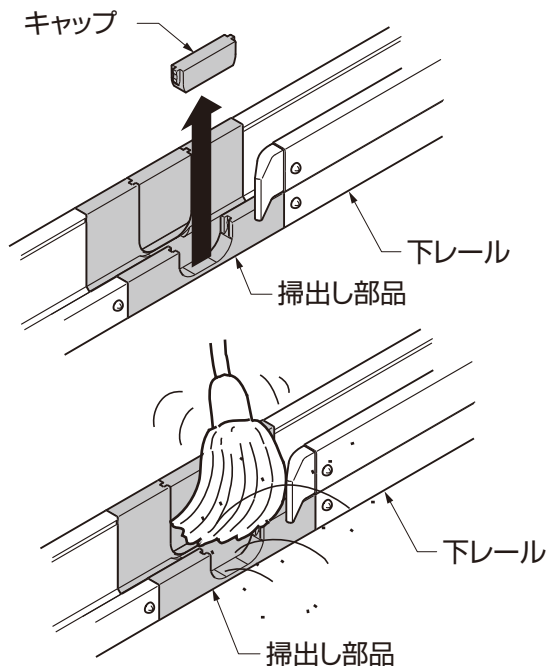


- ① 折戸パネルの開閉がスムーズでなくなったときは、スプレー式潤滑剤（シリコン系）を各箇所（矢印部）に2～3秒吹き付けてください。

補足

- 必ずシリコン系潤滑剤をご使用ください。指定以外の潤滑剤を吹き付けるとローラーの割れの原因になります。

(2) 下レール溝内の清掃

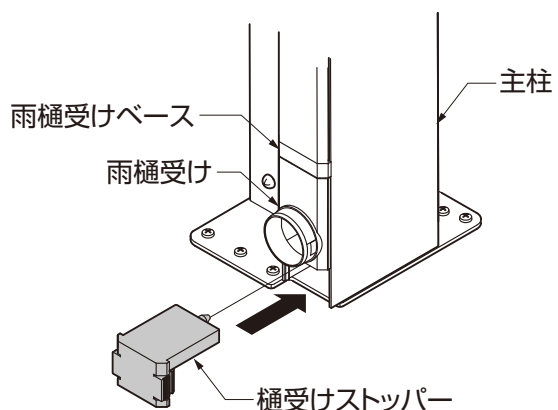
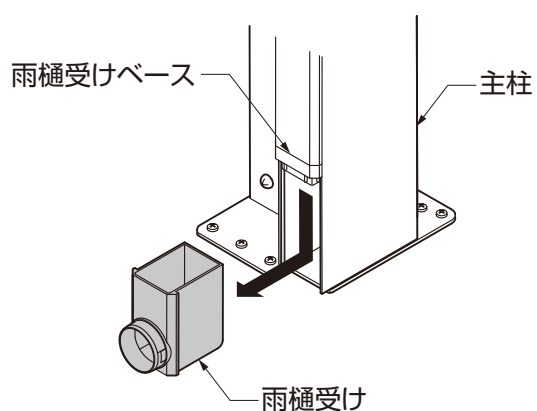
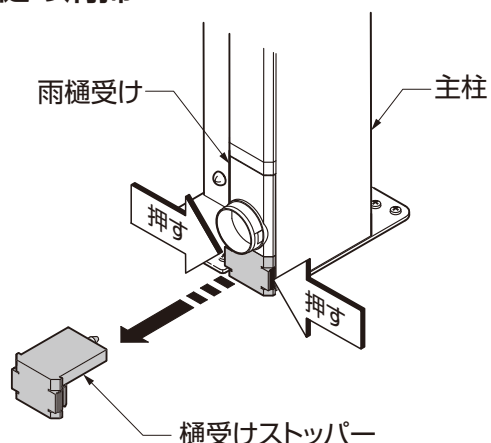


- ① 下レールの溝内にゴミ、小石などがつまって折戸パネルがスムーズに動かない場合は、定期的に清掃してください。

補足

- キャップを取外して掃出し部品から清掃できます。

(3) 雨樋の清掃



お願い

- 雨樋の中に枯葉、ゴミなどがつまって雨水がたまってしまう場合は、定期的に掃除してください。

補足

- 雨樋受けを取外して清掃できます。

① 樋受けストッパーを取外してください。

② 雨樋受けを下にさげ、支柱から取外してください。

③ 掃除後は取外した部品を元の位置に組付けてください。

(4) アルミ部、折戸パネルの清掃

① 年に2～3回水洗いをして拭きとってください。

a. 汚れが軽い場合は水で濡らした布で拭き、乾拭きをしてください。

b. 汚れがひどい場合は、中性洗剤を薄めた液で汚れを落したあとで、洗剤が残らないようによく水洗いをして拭きとってください。

お願い

- シンナー、ベンジン等の有機溶剤は使わないでください。材料が変形したり、変色したりすることがあります。
- ブラシは使用しないでください。キズが付くおそれがあります。

(5) ウッド製品のお手入れ

- ① 1年に1度を目途にして、木材保護塗料の塗り替えをしてください。
 - a. 塗り替える前には水洗いをして、よく乾かしてから塗装してください。
 - b. 塗装のときには、各塗料に記載している注意事項をよく読み、厳守してください。

お願い

- 再塗装する間隔は使用条件・環境によって異なります。一応の目安としてお考えください。
- 必ずハケで塗装してください。木材保護塗料には薬品が含まれていますのでスプレー塗装は避けてください。
- 木は生きています。ニスやペンキによる塗装は絶対に避けてください。
- 塗料を厚く塗りすぎないようにしてください。塗膜のはがれを起こしたり、または木材の耐久性を損ねる場合があります。
- 塗料は、弊社指定の木材保護塗料を使用してください。

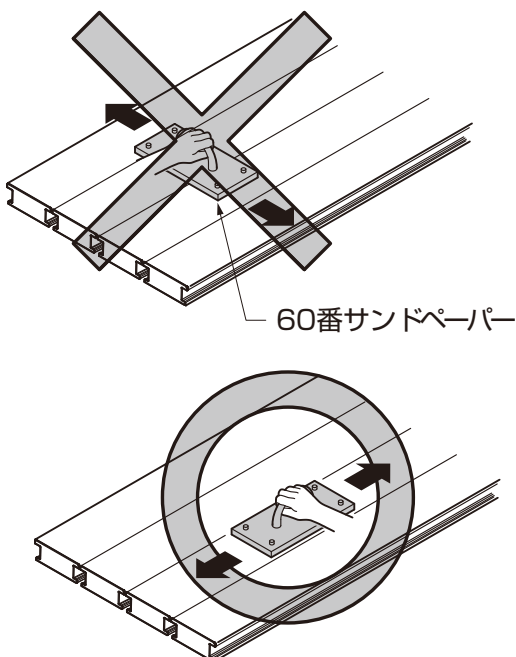
(6) 人工木材製品の清掃

- ① 年に2~3回水洗いをして拭きとってください。
 - a. 汚れが軽い場合は水で濡らした布で拭き、乾拭きをしてください。
 - b. 汚れがひどい場合は、中性洗剤を薄めた液で汚れを落したあとで、洗剤が残らないようによく水洗いをして拭きとってください。

お願い

- デッキ表面をデッキブラシ等で洗浄する際は、材料の研磨方向に沿って擦ってください。
- 金属製のブラシは使用しないでください。
ブラシ等での洗浄の際は汚れの落ち方を見つつ、過度に強く擦らないようにしてください。
- シンナー、ベンジン等の有機溶剤は使わないでください。材料が変色することがあります。

(7) 人工木材製品のキズの補修



お願い

- 60番のサンドペーパーを用意してください。
- ① 60番のサンドペーパーを材料の筋目に沿って擦ってください。

補足

- 研磨は、局部的に強く擦らずに、全体をぼかすように数回擦るときれいに補修できます。
- デッキ等の平らな広い面を補修する場合は、市販のハンド研磨器を使用すると楽に補修できます。
- ハンド研磨器にサンドペーパーを取付けて研磨してください。

5 修理を依頼する前に

- 故障かなと思われたとき、修理を依頼する前にお調べください。
直らなかったときは、修理をご依頼ください。

このようなとき	点 検	処 置
折戸パネルがスムーズに開閉しない	下レールの溝内にゴミや小石など がありませんか	下レール溝内を清掃してください (「4 お手入れについて」参照)
	上ローラー・折戸パネルの滑りが 悪くありませんか	上ローラー・折戸パネルに潤滑剤を 吹付けてください (「4 お手入れについて」参照)
	積雪量が20cmを超えていませんか (積雪地仕様の場合は50cm)	雪下ろしをしてください (「1 安全のために必ず守って ください」参照)
桁先から雨水が垂れる	雨樋が枯葉などでつまって いませんか	雨樋を清掃してください (「4 お手入れについて」参照)

6 修理

- 製品に異常が生じたときは使用を中止し、お買い上げの販売店(工事店)にご連絡ください。
- 修理に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店(工事店)または、「お客様相談センター」
にお問い合わせください。
- 修理を依頼されるときは、下記のことをお知らせください。

故障の状況	できるだけ詳しく	ご 氏 名	
製 品 名		ご 住 所	
施 工 日	年 月 日	電 話 番 号	
施工店名		そ の 他	

- 消耗品は寿命があり、有償修理となります。

7 別売り品

- 下記のような別売り品がありますので、目的に合わせてご利用ください。
 - ・内部日除け
 - ・引き違い網戸
 - ・防虫ネット
(パネル内収納面のみ取付け可能です。)
 - ・可動竿掛け
 - ・竿掛けセットS
 - ・クリーンハンガー
着脱式物干し用ハンガーとしてご利用いただけます。
 - ・補修塗料(アルミ型材用)
あやまってキズをつけたときの補修にご利用ください。
 - ・木材保護塗料

エクシオール フィリアⅡ 保証書

製造No. (商品名シールNo.)		
保 証 期 間	対 象 部 品	期 間 (お引渡し日より)
	本 体	2ヶ年
	但し電装部品	1ヶ年
お引渡し日	年 月 日	
お 客 様	ご住所	
	お名前	様
	電 話	()

本書はお引渡し日から左記期間中故障が発生した場合には、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。詳細は下記記載内容をご参照ください。

※お引渡し日、お客様名、施工店名及び製造No.が不明の場合は、保証しかねますので施工店に必要事項の記入をご依頼ください。又本書は再発行致しませんので大切に保管してください。

施 工 店	住所・店名	(印)
	電 話	()

株式会社 LIXIL

〒136-8535 東京都江東区大島2-1-1

1. 保証者

株式会社LIXIL

2. 保証の対象者

当該商品の所有者

3. 対象商品

LIXILブランドで発売しているエクステリア商品、ガーデンリビング ファニチャー&グッズ商品

4. 保証内容

取扱い説明書・表示ラベルまたはその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に発生した不具合については、下記に例示する免責事項を除き、無料修理いたします。

5. 保証期間

当該商品の施工完了日(お引き渡し日※)から起算して2年間。(電装部品及び木製部品については1年間)ただし、施工を伴わない商品及びガーデンリビング ファニチャー&グッズ商品についてはご購入された日から起算して1年間。
※注)新築分譲住宅の場合は、建築主さまへの引渡し日。

6. 品質保証の免責事項

保証期間内でも、次の様な場合には有料修理となります。

- ①当社の手配によらない第三者の加工、組立て、施工(基礎工事、取付工事、シーリング工事、電気工事など)、管理、メンテナンスなどの不備に起因する不具合(海砂や急結剤を使用したモルタルによる腐食、中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色、腐食、基礎寸法や取り付け寸法違いなどによる性能低下、工事中の養生不良による変色や腐食など)。
- ②取扱い説明書や表示ラベル、カタログなどに記載された使用方法からの逸脱及び適切な維持管理を行わなかったことなどに起因する不具合(例えば、雪下ろしや操作上の注意などの注意シール内容の不励行による破損など)。
- ③表示された商品の性能を超えた性能を必要とする地域や場所に取り付けられた場合の不具合(例えば、積雪強度、耐風圧強度、寒冷地での作動性や凍結に起因する不具合など)。
- ④建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する商品の不具合。

⑤商品又は部品の経年変化(使用に伴う消耗・摩耗など。木製品のささくれ、ヒビ割れ、変色、ネジ、ボルトの緩みや釘の浮きなど)や経年劣化(樹脂部分の変質・変色など)またはこれらに伴う不具合、および電池・電球などの消耗品の損傷や故障。

⑥商品又は部品の材料特性に伴う現象(例えば、木製品の反り、干割れ、色あせ、木目違い、節抜け、樹液のにじみ出しなど)。

⑦自然現象や住環境に起因する結露などに起因する不具合(例えば、結露による凍結、サビ、カビ発生など)。

⑧環境が特に悪い地域又は場所に取り付けられたことに起因する腐食及び不具合(例えば、海岸地帯での塩害や大気中の砂塵・煤煙・金属粉・亜硫酸ガス・アンモニア・車や給湯器などの排気ガスが付着して起る腐食や塗装はく離、異常な高温・低温・多湿による不具合、軟弱地盤による沈下や、倒壊など)。

⑨天災その他の不可抗力(例えば、暴風、豪雨、洪水、高潮、地震、地盤沈下、落雷、火災など)により商品の性能を超える事態が発生した場合の不具合。

⑩実用化されている技術では予測不可能な現象またはこれが原因で生じた不具合。

⑪犬、猫、鳥、ねずみ、虫などの小動物の害、またはつるや根などの植物の害、またはそれに関する不具合。

⑫所有者様や第三者による不当な修理や改造(必要部品の取り外し含む)に起因する不具合。

⑬本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合、又は使用目的と異なる使用方法による場合の不具合。

⑭犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合および盗難。

※保証期間経過後の修理・交換などは有料といたします。

※本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、最寄りの当社支店・営業所・お客さま相談センターにお問い合わせください。

※本商品保証は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is availed only in Japan.)

※当社の商品に関し、上記に記載の保証期間、保証内容の範囲において無料修理を行うことをお約束するものです。

※保証期間中に故障・損傷などの不具合が発生した場合には、お取り扱いの施工店、工務店、販売店に修理を依頼してください。当社支店・営業所、お客さま相談センターにててもご相談を承ります。

※ショールームの所在地、カタログの閲覧・請求、図面・CADデータなどの各種情報は、上記オフィシャルサイトからご確認ください。

会社や商品についての情報の確認は、LIXILオフィシャルサイトまで

<http://www.lixil.co.jp/>

商品についてのお問い合わせ・部品のご購入は、お客さま相談センターまで

受付時間/月～金 9:00～18:00 土日・祝日 9:00～17:00(コールデンウィーク、夏期休暇、年末年始等を除く)

TEL. ☎0120-126-001 FAX.03-3638-8447

修理のご依頼は、LIXIL修理受付センターまで

受付時間/月～金 9:00～18:00(祝日、年末年始、夏期休暇等を除く)

TEL. ☎0120-413-433 FAX.☎0120-413-436

<http://www.lixil.co.jp/support/>

※当社は、当社商品のユーザー様及び流通業者様等の皆様の個人情報を商品納入や商品保証書を通じて取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンスその他の目的のために利用致します。当社の個人情報の取り扱いについて詳しくは当社ホームページの「プライバシーポリシー」(<http://www.lixil.co.jp/privacy/>)をご覧ください。

取説コード

UE043

UNA603019D
200502A_1039
201603E_1039